

千葉市開府900年の2026年に フェアトレードタウンの認定を目指します！

フェアトレードタウンって？

市民、小売店、企業、学校、行政などが一体となってまちぐるみでフェアトレードの理念を支持し、運動の輪を広げるために取り組んでいる自治体を「フェアトレードタウン」と呼びます。世界では2,000以上の自治体が認定されています。

★フェアトレードタウンになるための6つのポイント

日本では、以下の条件を満たすことが必要です。

- ①仲間を集めて市民団体を設立しよう！
- ②まちのみんなにフェアトレードを知ってもらおう！
- ③学校や職場でフェアトレード商品を取り入れよう！
- ④フェアトレードでまちを盛り上げ、絆を深めよう！
- ⑤フェアトレード商品の買えるお店を増やそう！
- ⑥市長さんと議員さんにも応援してもらおう！

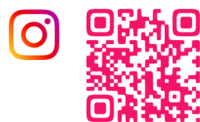


★フェアトレードタウンになったら

- ①みんなが公平な貿易や持続可能な消費について理解を深めることで、発展途上国の生産者や労働者の生活が改善されて人間らしい生活を送れるようになります
- ②千葉市が国際社会の課題解決に取り組んでいる姿勢を示すものとなり、市の国際的な評価の向上やシビックプライドにつながります
- ③地産地消をはじめとした地場産業の支援、雇用機会の少ない障がいのある人の自立支援、地域の活性化につながります

千葉市におけるフェアトレードの取り組み

『千葉市フェアトレード推進グループ』の活動をご覧ください。
千葉市にフェアトレードを広め、人と環境に思いやれる社会を創ろう！と集まった有志のグループです。



@chibafairtradetown

お問い合わせ

千葉市市民局市民自治推進部国際交流課
E-Mail kokusai.CIC@city.chiba.lg.jp



千葉市フェアトレードタウンを目指して FAIR TRADE CITY CHIBA

お買い物で

世界と地域とわたしをハッピーに



フェアトレードタウンを目指そう
千葉市

フェアトレードって？

世界の貧困・環境問題解決のため、作る人の権利や環境を大切に考えた公平な貿易のこと。

いつものお買い物は、よりよい未来への投票です。
近年はエシカル消費（倫理的・人道的な消費）とも呼ばれ、私たちひとりひとりが社会への貢献性を考えた消費行動を行っていき力を養うことが大切です。



千葉市が取り組む3つのフェアトレード

INTERNATIONAL FairTrade
インターナショナル・フェアトレード
国際産直

国際社会の社会的経済的に弱い立場にある人たちの、持続可能な仕事の機会と経済的自立につなげる

日本には、「自分よし」「相手よし」「世間よし」という『三方よし』の考え方があるよね！



LOCAL FairTrade
ローカル・フェアトレード
地産地消

地産地消などを通して、地域の生産者にも目を向け、作り手の生活向上・環境保全につなげる

CHALLENGED FairTrade
チャレンジド・フェアトレード
福祉作業所などの授産品

障害がある人たちも自分らしく働き、持続可能な仕事の機会と経済的自立につなげる

フェアトレードの推進で世界もわたしもハッピーに

わたしたちが原料や製品を安く大量に手に入れることが、開発途上国で多くの人が低賃金で働き、貧困に苦しむ一因となっています。また、生産性優先のため農業の大量使用による土壌汚染や健康被害、森林伐採による環境破壊も引き起こしている場合があります。フェアトレードは、身近な買い物を通じてそうした問題を解決する仕組みです。

これまでの問題

正当なお金が支払われない

弱い立場の子どもたちが強制的に働かされている

農業の大量使用による土壌汚染、健康被害

適正な価格で継続的に購入

大人の仕事が安定

伝統的で自然を活かした技法で生産

フェアトレードで改善へ

生活が向上し安定した暮らしができる

子どもたちが学校に行ける

産地の環境や生産者の健康が守られる

Choose Fair Trade

どうやって商品を探せばいいの？

★主なフェアトレード商品

フェアトレード商品には、コーヒー、紅茶、チョコレート、コットンなど毎年いろいろな製品が増えています!!



このマークが目印→

世界共通で使用されているラベルを表記しているものがあります。スーパーなどではラベルの有無を参考にして、お買い物してみましょう。



ラベルのないフェアトレード品もあり、国内外の生産者や産地と直接取引して仕入れられています。フェアトレード品を中心に扱う店舗なら店員さんに聞いてみましょう。

千葉市のフェアトレードマップを作ろう！

フェアトレード品のあるお店や団体の情報募集中!!裏面の問い合わせまで。



フェアトレードとSDGs

「持続可能な開発目標（SDGs）」は、人間がずっと地球に住み続けられるように開発・発展するにはどうしたら良いだろう？と国連で考えて2015年に採択されたものです。

身近な買い物を通して、生産者や労働者の生活改善と自立を目指すフェアトレードの取り組みは、SDGsに掲げられた17の目標のほぼすべてに関係しており、とくに貧困、飢餓、ジェンダー平等、働きがい、つくる責任・使う責任、気候変動、平和と公正、パートナーシップの8つの目標達成に大きく寄与しています。

